

J R 東海労働組合関西地「申」第 2 4 号  
2 0 2 2 年 3 月 7 日

東海旅客鉄道株式会社  
新幹線鉄道事業本部関西支社  
支社長 畑田 整吾 殿

J R 東海労働組合新幹線関西地方本部  
執行委員長 笹田 伸治

### 「2022年3月ダイヤ改正要員」に関する申し入れ

2月16日の業務委員会でダイヤ改正要員が出された。関西支社で運転士△10名、車掌△33名である。車掌の二人乗務により車内での業務の負担が多く更に要員減となるとお客様や乗務員の安全が保たれない。また、検修業務量についても不明確なことがある。よって以下の通りの申し入れをするので、早急に団体交渉を開催すること。

### 記

#### 乗務員関係

1. 2022年3月ダイヤ改正による要員等の業務委員会で運転士△10名、車掌△33名と説明があったが要員削減の理由と根拠を明らかにすること。
2. 次回からは、ダイヤ改正前に行路・交番と要員提示を同時に行うこと。
3. のぞみ号の2時間24分運転を30本に増加している。更なる効率化・労働強化となる。乗務員の安全と健康に対する補償措置として労働時間の短縮（6時間45分/日）を行うこと。

#### 検修業務量について

1. 仕業検査（指定本数）23本とあるが、昨年の実質本数と比較して相当少ない。なぜ、これほど違いがあるのか明らかにすること。
2. 仕業検査（指定本数）23本とあるが、この本数の必要出面要員を明らかにすること。
3. 仕業検査（指定本数）23本以上の場合の必要出面要員を明らかにすること。

4. 申告処理及び折り返し本数等が昼、昨年22本から本年20本になった理由を明らかにすること。
5. 申告処理及び折り返し本数等が昼20本、夜11本とあるが昨年の実質本数と比較して相当少ない。なぜ、これほど違いがあるのか明らかにすること。
6. 申告処理及び折り返し本数等が昼20本、夜11本とあるが、この本数の必要出面要員を明らかにすること。
7. 申告処理及び折り返し本数によって、その日の出面要員が違うが、その本数を明らかにすること。
8. 昼の班長が1名体制となった理由を明らかにすること。

以上